

# 日本シンクタンク協議会 2026年度 活動方針 抜粋

---

**MRI** 三菱総合研究所

## 2026年度活動の基本的な考え方

---

1. 協調領域にてフォーカスを絞った情報収集・議論の場を提供
  2. 当協議会でしか得られない各社に役立つ成果を厳選して狙い、効率的に活動
    - 候補例1： AI活用など、共通の関心テーマでの知見・示唆獲得
    - 候補例2： シンクタンク各社の理念や提供価値の考え方整理
  3. 上記2つの考え方および候補例を軸に、各3-4回程度の分科会会合を設計・開催
- ※ オンライン最大活用、対面は懇親会で重視

## 第一分科会：AI活用分科会

項目	内容
目的・方針	<ul style="list-style-type: none"><li>● AI活用をテーマに共同で外部知見を収集、各社取組みへの示唆獲得</li></ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"><li>● 各社実務担当者(各社内で募集・選任)</li></ul>
アプローチ	<ul style="list-style-type: none"><li>● 年間2～3回程度の外部講師によるオンライン講演 (広くAI活用の他業界事例等、運営委員会にて企画・講師推薦)</li><li>● 講演を踏まえたシンクタンク業界への共通示唆の議論(講演後1～2回)</li></ul>
想定アウトプット	<ul style="list-style-type: none"><li>● AI活用に関するシンクタンク業界への共通示唆</li></ul>

## 第二分科会：理念・提供価値分科会

項目	内容
目的・方針	<ul style="list-style-type: none"><li>● シンクタンク業界各社の理念や財務価値以外の提供価値の考え方整理</li></ul>
参加者	<ul style="list-style-type: none"><li>● 各社実務担当者(各社内で募集・選任)</li></ul>
アプローチ	<ul style="list-style-type: none"><li>● 年3～4回程度の分科会会合を開催<ul style="list-style-type: none"><li>a. 各社の経営理念等を紹介</li><li>b. (財務価値以外で)各社が目指す提供価値の共通項・相違を整理</li><li>c. 他業界での非財務指標等の共有</li><li>d. 当業界での考え方の取りまとめ</li></ul></li></ul>
想定アウトプット	<ul style="list-style-type: none"><li>● 当業界での理念や財務価値以外の提供価値の考え方(全体、個別)</li></ul>

# スケジュール

	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
総会・運営委員会	★	★		★
第一分科会		★	★ ★	(★)
第二分科会		★ ★	★	(★)
懇親会		★	★	★